

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

当社は環境保全協定の主旨に則り、将来の地球環境を
考え「共生と環境の環境適合型社会」の実現に向けて、
環境保全活動に取り組むことを宣言します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

東亜道路工業株式会社 関西支社（06-6649-2102）



安全環境部（06-6649-2102）



製品部（06-6649-2102）



工場長（072-770-9192）



製造課長（072-770-9191）



製造課

別紙 2

環境保全活動	目 標	目標達成のための計画・方策
●自動車公害対策	●自動車排出ガス量の削減	◆アイドリングストップの推進 ◆現着車両の効率化 ◆下請け業者への啓発
●化学物質対策	●化学物質の漏洩を防止する ●化学物質排出量の削減に努力する	◆製造設備、施設の適正維持 ◆雨水排水の維持管理 ◆植物油系の油脂を積極的に使用する ◆排ガスの適正管理(良質油の使用)
●エネルギー対策	●製造工程の燃料油燃費を0.5%削減 ●燃焼装置の燃焼効率を上げる(燃費改善)	◆燃焼装置のメンテナンス強化 ◆電力使用量の低減(消灯・エアコン等) ◆燃焼効率を考え、製品を出荷する
●廃棄物対策	●廃棄物排出量を前年比1%削減	◆適正処理の徹底 ◆事務処理上のペーパーレス化の推進(パソコン等) ◆コピー用紙の両面使用を積極的に実施
●緑化対策	●緑地面積を前年度と同程度維持すると共に植栽を行う	◆緑地の整備(植栽を行う) ◆落ち葉、落枝の清掃適正処理
●グリーン購入対策	●事務所内での再生品の使用を推進する	◆コピートナーの再生品使用 ◆再生紙の使用増加
●環境マネジメントシステム	●環境マネジメントシステムを推進する	◆ISO14001の更新 ◆内部監査
●環境教育	●環境保全に関する社員教育の徹底	◆環境保全について社員教育 ◆下請け業者への啓発
●地域社会への参加	●地域住民や行政が行う環境保全活動に積極的に参加する	◆地域社会との交流、見学者の受け入れ ◆行政主催の行事への参加
●環境コミュニケーション	●環境情報の公開に努める	◆環境情報の公開 ◆環境報告書の提出

別紙2-2

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
●自動車公害対策	●排ガス量の詳しい実態を把握してないが低公害車増で低減 ◆下請け業者の大阪府流入適合車導入指導（低排ガス車4台増車） ◆アイドリングストップの徹底 ◆下請け業者に啓発（低公害車導入指導）	●低公害車の使用を下請け業者に指導 ●継続的に実施
●化学物質対策	●雨水排水の汚染は無し ◆製品付着防止剤(植物油系)の代替使用 ◆付着防止剤の使用量微減	●鉱物油の使用を無くす（顧客へ進めていく） ●付着防止剤の噴霧回数を可能な限り少なくする（継続的に実施）
●エネルギー対策 (地球温暖化対策)	●製品製造数量減により(稼働率の低下) ●前年度対比燃費は6.5%増加 ●営業車の燃費前年度に対して5%低減 ◆燃料油の使用量は前年対比0.72%微増 ◆製造工程燃料油の使用量微増 ◆電力使用量が7.2%増(対前年度)	●原材料の含水比低減により燃料油使用量を削減（継続実施） ●営業車の効率化を促進する(継続実施)
●廃棄物対策	●前年度に対し25年度コピー用紙の使用量微増 ◆適正処理の徹底(産廃の減量化) ◆コピー用紙の使用量微増 ◆コピー用紙の両面使用 ◆産廃の減量化(対前年度)	●廃油等の減量化 ●ペーパーレス化の推進（継続実施） ●リサイクルペーパー使用を進める
●環境マネジメントシステム	●ISO14001の更新 ◆環境マネジメントシステムの運用	●環境マネジメントシステムの適正な運用（継続的に実施）
●環境教育	●環境保全に関して社員教育を実施 ◆ISO14001に関して社外監査OK ◆社内資料で啓発した(継続して行く)	●環境保全に関する社員教育の徹底を図る(継続的に実施)
●地域社会活動への参加	●地域住民や行政が行う環境保全活動に参加努力する ◆兵庫県主催の講演会への出席 ◆廃掃法説明会出席	●地域住民や行政が行う環境保全活動に積極的に参加する（継続的に実施）